

一般動詞3単現

1. 3単現とは？

3単現とは、「3人称、単数、現在」の3つの条件のことです。これらすべての条件を満たすと、一般動詞が変化します。もっとも、“現在”という条件にはあまり神経をつかいません。

この項目では主語に注目します。具体的には、

- 代名詞…He, She, This, That, It 等
- 固有名詞…Mike, Nancy, Paul 等
- 一般名詞…A dog, A desk, A chair 等

が主語の文は要注意です。

そして、人称も区別できるようにならないといけません。

- 1人称…私、僕、俺 etc (am)
- 2人称…あなた、君 etc (are)
- 3人称…上記以外全部 (is)

最初はややこしくて混乱するかもしれませんが、粘り強く学習して下さい。

2. 3単原の作り方

主語が3単原の英作文を作るには、以下の s, es のつけ方を知っておかなければなりません。

1. s, sh, ch, o で終わる動詞

原形に es をつけます。

go → goes

wash → washes 等

2. <子音字+ y>で終わる動詞

最後の y を i に変えて es をつけます。

study → studies

carry → carries 等

3. 1 と 2 以外の動詞

原形に s をつけます。

like → likes

speak → speaks 等

4. have

have → has にします。

これらの4つのルールを覚えて下さい。

3. 3単現が主語の英作文

1 肯定文

一般動詞に **s, es** をつける

例文：

I like English.

(私は英語が好きです。)

⇒ 主語が3単現に変わると、

He likes English.

(彼は英語が好きです。)

このように変化させなければなりません。もう1つ例文を紹介します。

例文：

They watch TV.

(彼らはテレビをみます。)

⇒ 主語が3単現に変わると、

My father watches TV.

(私の父はテレビをみます。)

以上のように主語が3単現の場合は、一般動詞の原形に **s, es** のどちらかをつけなければなりません。ただし、**be** 動詞には必要ありませんので注意して下さい。

2 否定文

主語 + does not (doesn't) + 動詞の原形 + ～.

1 人称や 2 人称では「do not」を動詞の直前に置きましたが、主語が 3 単現の文では「does not (doesn't)」を動詞の直前に置きます。そしてこの時、直後の一般動詞は原形になります。

では例文を挙げますので、違いに注意して下さい。

1 人称 :

[肯定文]

I like English.

(私は英語が好きです。)

[否定文]

I do not (don't) like English.

(私は英語が好きではありません。)

2 人称 :

[肯定文]

You like English.

(あなたは英語が好きです。)

[否定文]

You do not (don't) like English.

(あなたは英語が好きではありません。)

3人称：

[肯定文]

She likes English.

(彼女は英語が好きです。)

[否定文]

She does not (doesn't) like English.

(彼女は英語が好きではありません。)

元々 like についていた s が、否定文になると do にくっつくと思って下さい。そして、s が無くなった like は原形です。

以上のように、主語が3人称の文のみ変化します。さらに例文を紹介しますので、ミスをしないためにも何回もチェックして下さい。

例文：

[肯定文]

Masao studies English.

(マサオは英語を勉強します。)

[否定文]

Masao does not study English.

(マサオは英語を勉強しません。)

[肯定文]

Yumi plays tennis.

(ユミはテニスをします。)

[否定文]

Yumi does not play tennis.

(ユミはテニスをしません。)

[肯定文]

He speaks English.

(彼は英語を話します。)

[否定文]

He does not speak English.

(彼は英語を話しません。)

[肯定文]

My mother has a car.

(私の母は車を持っています。)

[否定文]

My mother does not have a car.

(私の母は車を持っていません。)

3 疑問文

Does + 主語 + 動詞の原形 + ～ ?

Do ではなく「Does」を文頭に置くだけで文が完成します。動詞を原形にすることも忘れないようにして下さい。

「はい」の場合

Yes, + 主語 + does.

「いいえ」の場合

No, + 主語 + does not (doesn't).

主語が1人称や2人称では do を使いましたが、3人称では does を使います。

では例文です。

1人称 :

[肯定文]

I like English.

(私は英語が好きです。)

[疑問文]

Do I like English?

(私は英語が好きですか。)

[答え]

Yes, you do.

(はい、好きです。)

No, you do not.

(いいえ、好きではありません。)

2人称：

[肯定文]

You like English.

(あなたは英語が好きです。)

[疑問文]

Do you like English?

(あなたは英語が好きですか。)

[答え]

Yes, I do.

(はい、好きです。)

No, I do not.

(いいえ、好きではありません。)

3人称：

[肯定文]

She likes English.

(彼女は英語が好きです。)

[疑問文]

Does she like English?

(彼女は英語が好きですか。)

[答え]

Yes, she does.

(はい、好きです。)

No, she does not.

(いいえ、好きではありません。)

疑問文も、元々動詞についていた **s** が **Do** にくっついたと思って下さい。
そして、動詞を原形にすることを忘れないで下さい。